

◎ 地域連携

宮城県栗原市



東京都奥多摩町



◎ 共同研究

気象庁気象研究所



◎ 協働企業



清水建設

<2014年度参加メンバー>

統括責任者
清家 篤 慶應義塾・大学長

健康・医療／ソーシャルキャピタル
金子 郁容 政策・メディア研究科・教授
武林 亨 医学部・教授
秋山 美紀 環境情報学部・准教授
栗原 毅 政策・メディア研究科・特任教授
澤 智博 政策・メディア研究科・特任教授
内山 映子 政策・メディア研究科・特任准教授
今村 晴彦 政策・メディア研究科・特任助教
森 薫 政策・メディア研究科・研究員
井上 大輔 先導研究センター・共同研究員
岩月 基洋 先導研究センター・共同研究員
菅原 亨 先導研究センター・共同研究員
澁谷 恭子 先導研究センター・共同研究員
西脇 祐司 医学部・非常勤講師

情報通信システム
植原 啓介 環境情報学部・准教授
村井 純 環境情報学部・教授
渡部 陽仁 先導研究センター・共同研究員

エネルギーマネジメントシステムの開発・運用
川嶋 弘尚 慶應義塾・名誉教授
小川 克彦 環境情報学部・教授
西 宏章 理工学部・教授
大門 樹 理工学部・教授
太田 純 先導研究センター・特任教授
戸越 俊郎 先導研究センター・共同研究員
松井 加奈絵 先導研究センター・研究員
井上 恒一 先導研究センター・共同研究員

気候変動の影響
早見 均 商学部・教授
小林 光 政策・メディア研究科・環境情報学部・教授
巖 網林 環境情報学部・教授
白 迎玖 政策・メディア研究科・特任准教授
栗原 和夫 SFC研究所・訪問研究員

農業
神成 淳司 環境情報学部・准教授
小野 雄太郎 政策・メディア研究科・研究員

自治体情報
玉村 雅敏 総合政策学部・准教授
長瀬 光市 政策・メディア研究科・特任教授
望月 円 政策・メディア研究科・助教
鈴木 栄之心 政策・メディア研究科・研究員

グリーン社会ICTライフインフラ研究センター事務局
〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎7-1
慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパスO棟101号室
TEL:044-580-1612 FAX:044-580-1570
info@green-lifeinfra.com

本プログラムは、文部科学省の先導的創造科学技術開発費補助金により、慶應義塾大学が実施するものです。

レジリアントな社会を目指して グリーン社会ICTライフインフラ

<http://www.green-lifeinfra.com/>

“Climate Change 2013: The Physical Science Basis” presents clear and robust conclusions in a global assessment of climate change science—not the least of which is that the science now shows with 95 percent certainty that human activity is the dominant cause of observed warming since the mid-20th century. The report confirms that warming in the climate system is unequivocal, with many of the observed changes unprecedented over decades to millennia: warming of the atmosphere and the ocean, diminishing snow and ice, rising sea levels and increasing concentrations of greenhouse gases. Each of the last three decades has been successively warmer at the Earth's surface than any preceding decade since 1850.

Climate change is a long-term challenge, but one that requires urgent action given the pace and the scale by which greenhouse gases are accumulating in the atmosphere and the risks of a more than 2 degree Celsius temperature rise. Today we need to focus on the fundamentals and on the actions otherwise the risks we run will get higher with every year.

気候変動に対応した
新たな社会の創出に向けた
社会システムの改革プログラム